

**山陰合同銀行、個人向け営業担当者が利用する
プライベートクラウド形態の「タブレット端末システム」が稼働開始**
個人向けセールス強化と顧客サービスのさらなる向上を実現



株式会社山陰合同銀行(頭取 久保田 一郎/以下、山陰合同銀行)個人向け営業担当者の約300名が利用する「タブレット端末^{*1}システム」が、このたび、10月15日から稼働開始しました。本システムは、株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)が開発したものです。

*1 本タブレット端末は、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの商品(Xi/クロスシ対応)を使用しています。

山陰合同銀行では、従来、個人のお客様を訪問し、金融商品のご紹介や資産運用のご相談を行う際の、訪問前の情報整理、準備等の効率化が課題と捉えていました。日立は、セキュリティを確保した上で外出先で顧客情報等が参照・確認が可能な「タブレット端末システム」を開発することで、課題の解決を図りました。本システムの導入により、営業担当者は個人顧客先において、タブレット端末を利用して、金利情報などの営業支援情報を迅速に参照できます。また、顧客情報持出管理システムにより、外出時でも、一元管理された顧客取引情報の照会、最適な商品説明などを実現し、個人向け営業活動を支援します。

さらに、本システムのネットワーク環境はセキュリティセンタを関門とし、URL フィルタリング等の銀行内外の通信制御の実施や、ネットワークを經由して安全にアクセスできるアプリケーション仮想化環境の活用を可能としました。また、サーバインフラは OS 仮想化によるプライベートクラウドを活用し、将来拡張時の迅速なスケールアウトを可能にする等、システム全体の最新性を考慮したデザインで開発致しました。

1. タブレット端末システムの導入効果

- ・顧客取引情報をタイムリーに確認できる為、顧客ニーズを把握しやすくなり、渉外訪問時の個人ローンセールスの実践や金融資産運用の提案など、一層のセールス機会の創出が図れます。
- ・従来に比べ、渉外訪問時および帰店後の事務などを効率化できます。
- ・セキュリティ強化を図るため、タブレット端末内に顧客情報を一切保有しないアプリケーション仮想化による「シンクライアント方式」の採用や、遠隔制御で端末をロックする仕組み^(*)を導入し、端末の紛失や盗難時の顧客情報の漏洩リスクを排除します。

*2 本機能は、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモが提供するサービスです。

2. タブレット端末システムの特長

(1) 一元化された顧客情報の参照と、情報参照管理を実現。

- ・Banks' wareで構築済みの統合DBと連携し、顧客情報の一元化と最新取引情報を参照可能とするシステムを構築しました。
- ・顧客情報持ち出し管理機能を実装し、外出先での情報参照を事前承認制とする運用として、情報管理の厳格化へも対応しました。
- ・提案活動支援の為、既に導入済みのリスク性商品ナビゲーションシステムをタブレットでも利用可能としました。

(2) 拡張性、運用性に優れたプライベートクラウド環境の適用

- ・堅牢な建物/設備と高度なセキュリティ対策を施した日立のデータセンタで、サーバ仮想化環境によるプライベートクラウドを適用し、将来のシステム拡張時にも即時対応可能なシステム方式を採用しました。

(3) ネットワークインフラのセキュリティ対応

- ・タブレットとの接続はアプリケーション仮想化による「シンクライアント方式」を適用し、セキュアな情報参照を実現しました。
- ・ネットワークインフラには閉域網、各センタ単位にファイアウォールを設置し、セキュリティセンタを閘門としてタブレットからのインターネット等参照についての制御(ホワイトリスト)と外部からの進入を防止するセキュアなネットワークインフラを構築しました。

日立は、金融機関や製造業、公共分野などさまざまな業種へ日立クラウドソリューション「Harmonious Cloud」を提供しており、今回の仮想デスクトップ環境を実現する「タブレット端末システム」の開発にあたっては、これらの構築ノウハウを活用しています。今後も、金融機関の顧客サービス向上やセールス活動を支援するさまざまなソリューションを提供していきます。

■日立 クラウドソリューション「Harmonious Cloud」について

<http://www.hitachi.co.jp/cloud/>

■他社所有商標に関する表示

- ・「Xi/クロスィ」は株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標です。
- ・記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■本件についてのお問合せ先

<http://www.hitachi.co.jp/finance-inq/>

以 上